

「看護の日」イベントを開催します！！

今年度のテーマは“さあ、看護の未来を、見つけにいこう。”

2024年度は5月12～18日が「看護週間」です。

当院では、看護週間に合わせて「看護の日」のイベントを開催いたします。イベント当日に受診される患者様や北上市民のみなさま、看護師を目指す学生のみなさんと交流を深め、看護への関心や理解を深めてもらうため趣向を凝らした内容となっております。ぜひ、足をお運びください！！

記

1 「看護の日」イベント

(1) 日 時：5月16日（木）9：15～11：45

(2) 場 所：当院正面玄関ロビー

(3) 内 容：忘れられない看護エピソードの掲示、各種相談（健康、介護保険、栄養）、手指衛生の実践など

(4) その他：ご参加いただいた方には来場記念として、タオルハンカチとシールをプレゼントします。

3 過去の様子



3 「看護の日・看護週間」とは

「看護の心」、「ケアの心」、「助け合いの心」を誰もが育むきっかけとなるよう1990（平成2）年、厚生省（当時）が近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなんで5月12日を「看護の日」、この日を含む週の日曜日から土曜日を「看護週間」としました。1965年から、国際看護師協会（本部：ジュネーブ）は、この日を「国際看護師の日」に定めています。

看護週間には毎年、全国各地で看護に関するイベントが開催されています。



濟生会について

濟生会は、明治天皇が医療によって生活困窮者を救済しようと明治44(1911)年に設立しました。濟生会は、日本最大の社会福祉法人として、全国40都道府県、全6万4000名の職員が医療・健康・福祉活動を展開しています。

三つの目標～すべてのいのちの虹になりたい～

- 生活困窮者を濟(すく)う
- 医療で地域の生(いのち)を守る、
- 医療と福祉、会を挙げて切れ目のないサービスを提供
病、老い、障害、境遇……悩むすべてのいのちの虹になりたい。
濟生会はそう願って、いのちに寄り添い続けます。

